

平成 30 年度 公益財団法人岩手県体育協会 事業計画

1 総 括

いわて県民計画（平成 21 年度～30 年度）が目指す「豊かなスポーツライフの振興」を基本目標に、競技スポーツ・生涯スポーツ及び障がい者スポーツの振興を図る。関係機関及び加盟団体等との緊密な連携のもと計画的かつ効率的に各事業を実施する。

(1) 競技力向上・選手育成支援事業

「競技スポーツの振興」として、岩手県民体育大会の開催、東北総合体育大会・国民体育大会へ選手団を派遣する。

「競技力向上・選手育成支援」では、希望郷いわて国体で蓄積された選手強化のノウハウや、「チーム岩手」として力を結集して取り組んだレガシーを確実に継承し、「天皇杯 20 位台を維持するとともに、東北トップレベルの競技力を安定的に確保する」を目標とする。また、2020 東京オリンピックや 2022 北京冬季オリンピックなどの国際大会で、日本代表として活躍する選手の輩出を目指す。

賛助会員からの募金を財源として、選手強化を推進するとともに、優秀な成績を収めた選手に対する顕彰事業等を実施する。また、県内外の団体が主催する東日本大震災支援事業に、被災者地から参加する場合は、旅費等の一部を助成する。

2019 年に釜石市で開催されるラグビーワールドカップに向けて、関係団体と連携し機運醸成を図る。2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向け、中央競技団体の強化指定選手や国際大会に日本代表として出場するトップアスリートの活動を支援するとともに、(オリンピックの)メダリスト輩出に向け、中高生で年代別の世界トップレベルにある選手を支援する。また、次世代のオリンピック選手育成のため「いわてスポーツアカデミー事業」を行う。

(2) 青少年スポーツ育成事業

スポーツ少年団活動の活性化のため、青少年スポーツ交流大会の開催、東北・全国交流大会への派遣等を実施する。少年団員対象のリーダー養成事業及び指導者対象のスポーツ少年団認定員養成講習会等を開催し、各々の資質向上に努める。

東北ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会を本県で開催する。

国際交流事業では、「日独スポーツ少年団同時交流（受入・派遣）」を実施する。

(3) スポーツ振興事業

岩手県広域スポーツセンター（本協会内設置）を中心として、県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と連携を図り、市町村への総合型地域スポーツクラブの設立に向けた普及、啓発活動、設立された総合型地域スポーツクラブに支援する。また、県内総合型クラブ間での交流の促進に努めるとともに、総合型クラブでの障がい者の受け入れを推進していく。

国体レガシーとして、スポーツボランティアをさらに活性化させるべく、「いわてスポーツコミッション」と連携して推進する。

広報事業として、会報発行や本協会ホームページ等を活用し、国体入賞者の紹介や関係団体の活動紹介などスポーツの普及や活動を推進する。

(4) 関係団体との連携

日本スポーツ協会（4 月改称）、「岩手県文化スポーツ部」をはじめ、関係団体との連携を深め、競技スポーツ・生涯スポーツ及び障がい者スポーツの振興・普及により一層努める。

2 事業計画

I 競技力向上・選手育成支援事業

(公益)

事業名	期日	場所/対象	事業内容
(1) 岩手県民体育大会（国民体育大会・東北総合体育大会県予選会）			県民の生涯にわたるスポーツ活動を推進し、県民の体力向上やスポーツ実施率を高め、市町村の交流を深めることを目的とする。
① 第70回岩手県民体育大会（本大会）	7月1日～2日主会期	県内	
② 第71回岩手県民体育大会（冬季3競技）	11月下旬～1月下旬	県内	
(2) 第45回東北総合体育大会			東北総合体育大会（兼国体東北ブロック予選）への選手派遣。 監督会議の開催。
① 本大会	8月24日～26日（主会期）	宮城県	
(3) 国民体育大会			正式競技37競技、冬季大会3競技への選手団派遣。 監督会議の実施。 国体選手証の発行。 結団式（冬季大会）の実施。
① 第73回国民体育大会本大会	9月29日～10月9日（本会期）	福井県	
② 第74回国民体育大会冬季大会			
ア スケート競技会	1月30日～2月3日	北海道釧路	
イ アイスホッケー競技会	1月30日～2月3日	北海道釧路	
ウ スキー競技会	2月14日～17日	北海道札幌	
(4) 岩手県選手強化事業			「文化スポーツ部事業」と連携
① 組織の拡充・強化	通年	競技団体 指定クラブ等 関係機関 他	競技団体会議・組織マネジメント支援事業を開催し、組織の拡充強化を図る。 アドバイザーコーチ招聘事業・トップコーチ活動支援事業・指導者研修会等を実施し、指導者の資質向上を図る。 メダリスト育成支援事業・いわてスポーツアカデミー事業・トップアスリート支援事業・競技力向上支援事業・トップチーム支援事業・強化指定クラブ支援事業を実施する。 スポーツ医・科学スタッフ派遣事業等を実施する。
② 指導体制の確立			
③ 選手の育成・強化			
④ スポーツ医・科学サポート体制の整備・充実			
⑤ 各種会議・研修会の開催			
⑥ 馬術共用馬飼育管理	通年	馬術連盟	国体に出場するために借用している、県馬術連盟所有馬の飼育に係る経費を助成する。
(5) 選手等助成事業			国体に参加する選手、監督及び役員の経費負担の軽減を図るため、ユニフォーム購入経費の一部を補助する。
① 国体ユニフォーム購入補助事業	本大会、冬季	選手・監督他	
(6) 賛助会選手育成・支援事業			「文化スポーツ部」と連携し、スポーツ医・科学委員会委員が中心となり、競技力の向上や健康増進活動を行う。
① スポーツ健康・アドバイス事業			
ア 選手の競技活動への支援	通年	県内	
イ 市町村・企業への健康増進活動への支援	通年	県内	
ウ 震災支援事業	通年	県内外	
② 選手強化費支給対象外競技支援事業			
国体強化対象外オリンピック種目助成	通年	競技団体	国体競技外のオリンピック正式競技の団体を支援する。

II 青少年スポーツ育成事業

(公益)

事業名	期日	場所/対象	事業内容
(1) 青少年スポーツ交流大会			
① スポーツ少年団活動の活性化			
ア 県スポーツ少年団競技別交流大会	通年	県内	各競技会を通して団員の連帯感を深め、スポーツ少年団の活性化を図る。
イ 全国・東北スポーツ少年団交流大会	通年	全国	団活動を活性化するため、団員・指導者を派遣する。
ウ 全国・東北スポーツ少年団競技別交流大会	通年	全国	各競技会を通して団員の連帯感を深め、スポーツ少年団の活性化を図る。
(2) 青少年スポーツ指導者育成事業			
① 少年団認定員養成講習会	6月、10月	県内大学	登録指導者・次年度登録予定者を対象に認定員養成講習会を開催する。
② 市町村スポーツ少年団指導者研修会	通年	県内	地域で指導にあっている指導者の資質向上を目的として開催する。
③ スポーツ少年大会、ジュニアリーダー育成	1月11日～13日	岩手山青少年交流の家	小学生・中学生の団員を対象とした研修会を開催する。
④ リーダー育成			
ア シニアリーダースクール	8月9日～13日	国立中央青少年交流の家	スポーツリーダーの資質向上と将来の指導者養成を目的として派遣する。
イ 全国スポーツ少年団リーダー連絡会	6月16日～17日	国立青少年総合センター	リーダーの相互研修を通してリーダー会の設置及び充実を促進するために派遣する。
ウ 東北ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会	11月8日～9日	盛岡市	東北各県の指導者協議会関係者が集まり、情報交換及び情報共有を図る。
⑤ 認定育成員研修会	10月～11月	北海道 東北	資格更新研修会（認定期間4年）へ派遣し指導者の資質向上を図る。
(3) 国際交流事業			
① 第45回日独スポーツ少年団同時交流[受入]	7月	山田町	各国の友好と親善を深め、国際的視野を持つ青少年を育成するために相互交流を行う。
② 第45回日独スポーツ少年団同時交流[派遣]	7月～8月	ドイツ	
(4) スポーツ少年団表彰事業			
① スポーツ少年団優良団体表彰	4月	サンセール 盛岡	少年団の発展に貢献のあった指導者・単位団を表彰する。
② スポーツ少年団優良指導者表彰			
(5) 市町村スポーツ少年団育成交付金			
① 市町村スポーツ少年団育成交付金	1回	県内市町村 スポーツ少年団	市町村スポーツ少年団を育成するため、研修・育成事業等に要する経費の一部を交付する。

III スポーツ振興事業

(公益)

事業名	期日	場所/対象	事業内容
(1) スポーツ指導者育成事業 「岩手県スポーツ指導者協議会」と連携			
① スポーツ指導者研修会	3回	盛岡市他	日体協公認資格を有する指導者の資質向上と資格更新のための研修会を実施する。

事業名	期日	場所/対象	事業内容
(2) 総合型地域スポーツクラブ育成事業 「岩手県広域スポーツセンター事業」連携			
① クラブの創設・育成支援	通年	県内	創設に向けた活動のサポートや、創設クラブの育成に対する支援を行う。
② クラブマネージャー等研修会	3回	県体協	クラブマネージャー等の資質向上を図るため研修会を開催する。
③ 連絡協議会の活動支援	通年	県内	活動のサポートや、創設クラブの育成に対する支援を行う。
④ クラブアドバイザー等の派遣	随時	東京都他	クラブアドバイザー等をミーティング等へ派遣し、各市町村の総合型地域スポーツクラブの啓発・発展につなげる。
(3) 表彰事業			
① 功労賞	11月	功労者・団体	本県スポーツの普及と振興に尽力した個人を表彰する。
② 栄光賞、奨励賞	6月、11月	競技者・団体	本会表彰規程に定める優秀な成績をおさめた競技者・団体を表彰する。
③ 敢闘賞	11月	競技団体	国体で入賞した競技団体に激励金を授与する。
④ スポーツマン顕彰（賛助会）	随時	競技者・団体	賛助会規程に定める優秀な成績をおさめた競技者に激励金を授与する。
(4) 広報事業			
① 体協要覧の発行	—	事務局	広報誌やホームページと連動するなど、本県スポーツに関する情報提供とスポーツ活動の普及を図る。
② 体協いわての発行	2回	事務局	
③ ホームページの充実と情報提供	随時	事務局	
(5) 賛助会助成事業			
① 大会対象外競技（本会加盟団体）への助成	通年	対象団体	国体、オリンピック競技対象外で本会加盟団体のスポーツ振興を目的に助成する。

IV マーケティング事業

(収益)

事業名	期日	場所/対象	事業内容
(1) ユニフォーム等販売			
① 東北総合体育大会・国体ポロシャツ	6～9月	該当者・団体	ユニフォームの着用により、本県選手としての自覚を持ち、意識の高揚を図る。
② ネクタイ	通年	事務局	

V 会館施設賃貸事業

(収益)

事業名	期日	場所/対象	事業内容
(1) 事務所、会議室の貸出	通年	県体協会館	低廉な料金で事務所、会議室の貸出を行い競技団体の活動拠点確保と円滑な運営に寄与する。また、自販機による飲料水等の販売を行い、利用者の利便性を図る。
(2) 自販機による飲料水販売	通年	県体協会館	